

# プレス公表（運転保守状況）

発生日	2024年11月25日		
号機	7	件名	非常用ディーゼル発電機（A）からの油漏れについて（区分：Ⅲ）
<p>【事象の発生】 2024年11月22日、午前11時16分頃、原子炉建屋1階（非管理区域）において、当社社員が、非常用ディーゼル発電機（A）の定例試験を行っていたところ、停止操作前の機器状態確認時に、油の漏えい（約500cc）を確認いたしました。 その後、午前11時17分頃に非常用ディーゼル発電機（A）を停止し、油の漏えいが止まったことを確認しています。 漏れ出た潤滑油については、拭き取りを行っており、外部等への流出はなく、環境への影響はありません。 なお、油の漏えいがあったことから一般回線にて公設消防へ連絡しました。</p> <p>【対応状況】 ① 今後、潤滑油が漏えいした箇所や原因の調査を実施し、再発防止対策を講じてまいります。 <span style="float: right;">（2024年11月25日にお知らせ済み）</span></p> <p>【対応結果】 <u>再現試験（11月25日）及び定例試験（12月20日）において運転パラメータや機器の外観、油飛散状況に異常はなく、再現性も確認されていないことから、油の漏えいは設備の損傷によるものではないと推定しました。</u> <u>そのため、11月22日の油の漏えいについては、一時的なミストの噴出量の増加したものであると考えています。</u></p>			

# プレス公表（運転保守状況）

発生日	2024年12月20日		
号機	-	件名	大湊屋外エリアにおけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）
<p>【事象の発生】 2024年12月19日午前4時50分頃、大湊屋外エリアにおいて、クレーン作業の合図者として従事していた協力企業作業員が、上部から降りてきたクレーンのフックに左腕が接触し、上腕部を負傷したため、救急車にて医療機関へ搬送しました。</p> <p>【対応状況】 病院で診察の結果、「左腕上腕粉碎骨折」と診断されましたが、引き続き検査を行っております。 今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（2024年12月20日にお知らせ済み）</p>			

②